

第1学年 技術・家庭科年間指導計画及び評価計画

平成24年度 練馬区立中村中学校

月	分野・章・単元	項目	時数	観点別評価規準 (観点別達成目標)				評価の場面と評価方法	
				①生活や技術への関心意欲態度	②生活を創意工夫する能力	③生活の技能	④生活や技術についての知識、理解	授業中における評価	授業後における評価
4	家庭分野ガイドダンス・わたしの成長と家族	わたしの成長・わたしを支えてくれた家族や周囲の人びと	3	小学校の学習を振り返り、3年間の見通しをもって学習に取り組める。	他己紹介をしてクラスの仲間の様子がわかる。	自分の考えをワークシートや発表で表現することができる。	これまでの自分の成長を振り返り、中学校での家庭科を一生懸命取り組もうとする。	観察 ワークシート	ワークシート ふりかえり カード
5	健康と食生活	健康と食生活・食品の選択	3	自分の食生活に関心を持ち、健康によい食習慣について考えられる。	自分の食習慣を振り返り、課題が見つかる。	食品と栄養素の関係がよくわかっている。	健康の基本の三本柱がわかり、栄養のバランスを考えて食事をとることの大切さがわかる。	観察 ワークシート	観察 ワークシート 小テスト
6	衣生活と自立	日常着の活用	4	衣服と社会生活とのかかわりに関心を持ち、場合に応じた服について考えられる。	目的に応じた着用や個性を生かす着用について工夫している。	日常着の表示が読み取れてそれに合った扱いができる。	学んだことをもとにして場合に応じた衣服を着用しようとしている。	観察 ワークシート	観察 ワークシート 課題
7	衣生活と自立	わたしや家族の生活を豊かにする工夫・布を用いた物の製作	3	今まで身につけた力をもとに自分や家族の生活が豊かになる作品をつくることができる。	課題を理解して、工夫して作業に取り組んでいる。	安全で能率よく、布を用いた物の製作をすることができる。	布を用いた物の製作に関する知識を身に付けている。	観察 作品 作品カード	観察 作品 作品カード
9	衣生活と自立・定期テスト	わたしや家族の生活を豊かにする工夫・布を用いた物の製作	4	今まで身につけた力をもとに自分や家族の生活が豊かになる作品をつくることができる。	課題を理解して、工夫して作業に取り組んでいる。	安全で能率よく、布を用いた物の製作をすることができる。	布を用いた物の製作に関する知識を身に付けている。	観察 作品 作品カード	観察 作品 作品カード
10	衣生活と自立	わたしや家族の生活を豊かにする工夫・布を用いた物の製作	3	今まで身につけた力をもとに自分や家族の生活が豊かになる作品をつくることができる。	作り上げた作品に自分で考えた装飾が入れられる。	安全で能率よく、布を用いた物の製作をすることができる。	布を用いた物の製作に関する知識を身に付けている。	観察 作品 作品カード	観察 作品 作品カード
11	健康と食生活	生活のリズムと食事・栄養素のはたらきと食品	3	中学生の時期の栄養の特徴がわかり自分をふりかえることができる。	食事点検などから食生活を見直し、食事の取り方を工夫しようとしている。	自分の食生活をふりかえることができる。	五大栄養素の種類とはたらき、中学生の時期の栄養がわかる。	観察 自己評価 小テスト	ワークシートの確認 定期テスト
12	健康と食生活	中学生に必要な栄養・調理をしよう	3	基礎的な日常食の調理のやり方を知り計画をたてられる。	安全と衛生に留意して食品や調理用具を適切に使用できる。	実習の内容を理解して、班員と協力して作業に取り組める。	日常食の調理に関心を持ち、調理技術を習得しようとしている。	観察 技能テスト 調理レポート	ワークシートの確認 定期テスト
1	よりよい消費生活	消費者の権利と責任・消費生活のトラブルを防ごう	3	消費者として、自覚を持って行動できる。	悪質商法の例を知り、自らの生活で考えて行動できる。	消費生活で困ったときの手立てが理解できる。	消費者の基本的な権利と責任を理解する。	観察 ワークシート	観察 ワークシート
2	健康と食生活・定期テスト	調理をしよう	3	基礎的な日常食の調理のやり方を知り計画をたてられる。	安全と衛生に留意して食品や調理用具を適切に使用できる。	実習の内容を理解して、班員と協力して作業に取り組める。	日常食の調理に関心を持ち、調理技術を習得しようとしている。	観察 技能テスト 調理レポート	ワークシートの確認 定期テスト
3	快適に住まう	住まいのはたらき・快適な住まい	3	住まいについて関心を持ち、住まい方の課題に取り組もうとしている。	自分の室内環境について課題を見付け、安全で快適な住まい方について考え工夫している。	自分の家庭の住まいを快適にするための課題に前向きに取り組める。	安全で快適な住まいにするための具体的な方法について理解している。	観察 ワークシート	ワークシートの確認 定期テスト

年間合計時数 35

* 観点別の評価は、達成度80%以上がA、55%以上がB、55%未満をCとします。

第2学年 技術・家庭科年間指導計画及び評価計画

平成24年度 練馬区立中村中学校

月	分野・章・単元	項目	時数	観点別評価規準 (観点別達成目標)				評価の場面と評価方法	
				①生活や技術への関心意欲態度	②生活を創意工夫する能力	③生活の技能	④生活や技術についての知識、理解	授業中における評価	授業後における評価
4	わたしたちの生活の自立	わたしたちの衣生活	3	衣服のはたらきを理解し、目的に応じた着方を考えている。	目的に応じた着方について考え、自分らしい工夫ができる。	既制服の表示例を読み取り衣服の手入れで実行することができる。	衣服と社会生活とのかかわりに関心を持ち、時・場所・場合に応じた衣服を着用しようとしている。	関心意欲態度の観察 発表の内容	ワークシートの確認 定期テスト
5	わたしたちの生活の自立	わたしたちの衣生活	3	エコバッグの製作に関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。	課題を理解して、工夫して作業に取り組んでいる。	1時間ずつの作業を大切にしながら取り組んでいる。	手順を理解し、製作に使用する用具の名称、安全な使い方が理解できる。	関心意欲態度の観察 制作カード 作業の仕方 途中経過の確認	作品 定期テスト
6	わたしたちの生活の自立	わたしたちの衣生活	4	エコバッグの製作に関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。	課題を理解して、工夫して作業に取り組んでいる。	1時間ずつの作業を大切にしながら取り組んでいる。	手順を理解し、製作に使用する用具の名称、安全な使い方が理解できる。	関心意欲態度の観察 制作カード 作業の仕方 途中経過の確認	作品 定期テスト
7	わたしたちの生活の自立	わたしたちの食品の選択と調理	2	安全に注意して、意欲的に実習に取り組んでいる。	材料の特徴も考えながら調理実習に取り組むことができる。	手順を理解し、食材や用具を適切に使い、協力して調理実習に取り組んでいる。	調理実習でおこなった手順が整理できている。	関心意欲態度の観察 作業の仕方	レポートの確認 定期テスト
9	わたしたちの生活の自立 定期テスト	わたしたちの衣生活	4	エコバッグの製作に関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。	課題を理解して、工夫して作業に取り組んでいる。	1時間ずつの作業を大切にしながら取り組んでいる。	手順を理解し、製作に使用する用具の名称、安全な使い方が理解できる。	関心意欲態度の観察 制作カード 作業の仕方 途中経過の確認	作品 定期テスト
10	わたしたちの生活の自立	わたしたちの食品の選択と調理	4	安全に注意して、意欲的に実習に取り組んでいる。	材料の特徴も考えながら調理実習に取り組むことができる。	手順を理解し、食材や用具を適切に使い、協力して調理実習に取り組んでいる。	調理実習でおこなった手順が整理できている。	関心意欲態度の観察 作業の仕方	ワークシートの確認 定期テスト
11	わたしたちの生活の自立	わたしたちの食品の選択と調理	4	安全に注意して、意欲的に実習に取り組んでいる。	材料の特徴も考えながら調理実習に取り組むことができる。	手順を理解し、食材や用具を適切に使い、協力して調理実習に取り組んでいる。	調理実習でおこなった手順が整理できている。	関心意欲態度の観察 作業の仕方	ワークシートの確認 定期テスト
12	わたしたちの生活の自立	わたしたちの食品の選択と調理 食品の選び方を考えよう	3	わたしたちが普段食べている食品に興味を持てる。	なるべく自然の食材を使うことの大切さがわかる。	資料を探したり、新聞やテレビの情報を利用して食品添加物について調べられる。	どのような食事をすれば、健康に生活できるかが理解できる。	関心意欲態度の観察 作業の仕方	レポートの確認 定期テスト
1	わたしたちの生活の自立	わたしたちの食品の選択と調理 食品の選び方を考えよう	3	わたしたちが普段食べている食品に興味を持てる。	なるべく自然の食材を使うことの大切さがわかる。	資料を探したり、新聞やテレビの情報を利用して食品添加物について調べられる。	どのような食事をすれば、健康に生活できるかが理解できる。	関心意欲態度の観察 作業の仕方	レポートの確認 定期テスト
2	わたしたちの生活の自立 定期テスト	わたしたちの生活と住まい	3	住まいについて関心を持ち、自分や家族の住空間と生活行為のかかわりについて考えられる。	室内環境を安全で快適な整え方や住まい方について考えられる。	家族と共に過ごす空間をよりよくするための掃除等に取り組める。	住居のはたらきや機能について理解し、具体的に説明できる。	関心意欲態度の観察 作業の仕方	レポートの確認 定期テスト
3	わたしたちの生活の自立	わたしたちの生活と住まい	2	住まいについて関心を持ち、自分や家族の住空間と生活行為のかかわりについて考えられる。	室内環境を安全で快適な整え方や住まい方について考えられる。	家族と共に過ごす空間をよりよくするための掃除等に取り組める。	住居のはたらきや機能について理解し、具体的に説明できる。	関心意欲態度の観察 作業の仕方	レポートの確認 定期テスト
年間合計時数			35	* 観点別の評価は、達成度80%以上がA、55%以上がB、55%未満をCとします。					

第3学年 技術・家庭科年間指導計画及び評価計画

平成24年度 練馬区立中村中学校

月	分野・章・単元	項目	時数	観点別評価規準 (観点別達成目標)				評価の場面と評価方法	
				①生活や技術への関心意欲態度	②生活を創意工夫する能力	③生活の技能	④生活や技術についての知識、理解	授業中における評価	授業後における評価
4	ともに生きるわたしたち	わたしたちの成長と家族・地域	1	自分の成長や家族とのかかわりについて関心を持つ。	自分の成長を振り返る。	「命のバトン」の詩の内容が理解できる。	自分の成長と家族とのかかわりについて気づいている。	関心・意欲・態度の観察	ワークシートの確認
5	ともに生きるわたしたち	わたしたちの成長と家族・地域	2	自分の成長や家族とのかかわりについて関心を持つ。	自分の成長を振り返る。	世界の子どもたちや家族の様子について知る。	自分の成長と家族とのかかわりについて気づいている。	関心・意欲・態度の観察	ワークシートの確認
6	ともに生きるわたしたち	幼児の心身の発達の特徴	2	幼児の心身の発達に関心を持つ。	乳幼児期のまわりの対応がいかに大切かを知る。	「狼に育てられた子」の様子をレポートにまとめることができる。	幼児の心の発達が自立へとつながっていくことが理解できる。	関心・意欲・態度の観察 作業の様子	ワークシートの確認・ レポートの確認 定期テスト
7	ともに生きるわたしたち	幼児の生活と遊び	1	幼児にとっていかに遊びが大切かを知る。	幼児の心身の発達を助けるものを工夫し考える。	幼児が喜ぶようなおもちゃをイメージして製作する。	幼児が遊びを通して社会性を身につけていくことを理解する。	自己評価・関心・意欲・態度の観察 作業の様子・作業の仕方 途中経過の確認	作品の確認 作品カードの確認 定期テスト
9	ともに生きるわたしたち 定期テスト	幼児の生活と遊び	2	幼児にとっていかに遊びが大切かを知る。	幼児の心身の発達を助けるものを工夫し考える。	幼児が喜ぶようなおもちゃをイメージして製作する。	幼児が遊びを通して社会性を身につけていくことを理解する。	自己評価・関心・意欲・態度の観察 作業の様子・作業の仕方 途中経過の確認	作品の確認 作品カードの確認 定期テスト
10	ともに生きるわたしたち	幼児の生活と遊び	2	幼児にとっていかに遊びが大切かを知る。	幼児の心身の発達を助けるものを工夫し考える。	幼児が喜ぶようなおもちゃをイメージして製作する。	幼児が遊びを通して社会性を身につけていくことを理解する。	自己評価・関心・意欲・態度の観察 作業の様子・作業の仕方 途中経過の確認	作品の確認 作品カードの確認 定期テスト
11	ともに生きるわたしたち 定期テスト	幼児とのふれあい	2	幼児にとっていかに遊びが大切かを知る。	幼児の心身の発達を助けるものを工夫し考える。	幼児が喜ぶようなおもちゃをイメージして製作する。	幼児が遊びを通して社会性を身につけていくことを理解する。	自己評価・関心・意欲・態度の観察 作業の様子・作業の仕方 途中経過の確認	作品の確認 作品カードの確認 定期テスト
12	ともに生きるわたしたち	子どもにとっての家族の意味	2	幼児にとっての家族の存在がいかに大切かを知る。	親にとっての子どもがどんな存在であるかをイメージすることができる。	家庭を持った時に大切なことが表現できる。	子どもを持ったら、夫婦で力を合わせ責任を持って育てていくことが理解できる。	関心・意欲・態度の観察	ワークシートの確認 定期テスト
1	ともに生きるわたしたち	子どもにとっての家族の意味	1	幼児にとっての家族の存在がいかに大切かを知る。	親にとっての子どもがどんな存在であるかをイメージすることができる。	家庭を持った時に大切なことが表現できる。	子どもを持ったら、夫婦で力を合わせ責任を持って育てていくことが理解できる。	関心・意欲・態度の観察	ワークシートの確認 定期テスト
2	ともに生きるわたしたち	幼児のおやつを工夫しよう	2	幼児の身体によい手作りおやつを作る。	手順を頭に入れて、幼児のおやつ作りに取り組める。	班員と協力をして、調理実習に取り組んでいる。	おやつ作りでおこなったことを今後いかしていこうとする。	関心・意欲・態度の観察 作業の様子	ワークシートの確認 レポートの確認 定期テスト
3	3年間のまとめ	今までの学習をふりかえり、これからの生活のしかたについて考える。	0.5	これから自立しようとする意欲をもつ。	家族の一員として生活をよりよくしようとする。	家族の一員として生活をよりよくしようとする。	家族の一員として生活をよりよくしようとする。	関心・意欲・態度の観察 作業の様子	ノートの感想
年間合計時数			17.5	* 観点別の評価は、達成度80%以上がA、55%以上がB、55%未満をCとします。					